

—スノーシューハイキング—
「冬の網張の森でクリスマス気分」



平成30年12月23日(日)
 主催 網張ビジターセンター運営協議会
 協力 岩手山地区パークボランティア
 環境省盛岡管理官事務所

配布資料抜粋 (網張VC製作)

冬の網張の森で緑を探す

クリスマスの本場といえば北欧・・・この時期、雪と氷に覆われ、長い夜に「春なんてやってこない」と思う。森の中で濃い緑に出会うと、それは魔法の力を持った「命」のあかし。探って帰って家に飾る。常緑のモミの木クリスマスツリーにはそんな意味があるのかも・・・北欧に似た環境の網張の森で、「緑」の命と一緒に探してみましょう。いくつ見つかるかな？



〔メモ〕

【日時】平成30年12月23日(日)9:30
 ~12:00

【場所】網張の森
 【参加者総数】 42名
 一般参加者 25名
 パークボランティア 15名
 VC職員 2名

【概況】 (文責：阿部)
 ・青空の下、風も無く暖かな網張の森だった。
 ・例年になく積雪量が少なく、笹や柴類が出ていたが、スノーシュートレッキングには特に支障無く、スムーズに行動できた。
 ・参加者は殆どの方々が「楽しかった！」との感想。中にはスキーよりも楽しいと言う方もおられた。
 ・網張VC職員手づくりのプレゼントやリース、クリスマスソングの合唱とハーモニカ伴奏、サンタクロースに扮したPVなど、心づくしの演出も好評であった。
 ・プレゼントのミニリースはVC職員の手作り作品であった。

ジングルベル

♪はしれソリよ～ かせのように～ ゆきのなかをかるくはやく～
 わらいごえを～ ゆきにまけば あかるいひかりのはなになるぞ♪
 (ハイ！)
 ジングルベル ジングルベル 鈴が鳴る～♪
 すずのリスムにひかりのわがまう～！ (ハイ！)
 ジングルベル ジングルベル 鈴が鳴る～♪
 もりにはやしに響きながら～♪ (ハイ！)

きよしこの夜

★ きよしこの夜 星はひかり
 救いの脚子は 母の胸に
 眠りたもう 夢やすく

★ きよしこの夜 脚子の笑みに
 恵みのみよの あしたの光
 輝ける 唇がうひに

合唱のために製作された歌詞カード (網張VC製作)
 (「ジングルベル」、「きよしこの夜」、「トロイカ」)



ハーモニカ伴奏のトナカイ君



サンタさん 大役お疲れさん！ ↑ プレゼントの「ミニリース」



〈今回参加PV〉15名 (敬称略、順不同)
 畠山、浪岡、米澤、佐々木(和)、福山
 家子、大友、細川、中田、佐々木(満)
 原(勝)、原(由)、伊藤、松本、阿部
 (写真提供者) 大友、伊藤



クリスマスリースの前に大集合

【各班メンバー】



1班



2班



3班



4班

【スナップ写真】



事前のミーティング



開会セレモニー



スノーシュー装着手伝い



準備体操



「何の足跡かな？」





雪遊び 今からやってみよう



(撮影：大友)



(撮影：大友)

用意！ 両手を水平に広げて後ろにバツンしよう → 「雪のベッド」で一休み →

雪形がくっきり、「天使の羽ばたき」



笹が目立つ森を行く

(撮影：伊藤)



(撮影：伊藤)



(撮影：大友)

スノーシューライダーとダウンヒル



通称・マザーツリーの側で (撮影：伊藤)



マザーツリー近くの倒木にクリスマスリースを飾り、みんなで合唱「ジングルベル」ほか



ハーモニカで伴奏も



熊棚を見上げる



終了後のミーティング

【参考】プレゼントの製作状況

事前に、VC直営作業で、参加者へのプレゼント用「ミニリース」の製作が行われた
デザイン検討と製作はVC職員の皆様が担当し、子供たちが怪我しないよう角落とし研磨等はPV有志も協力した



完成した「ミニリース」
輪の原材料はカバ細工の端切れ利用（直径約8cm）、
松ボックリと併せて仙北市産。（原材料：盛岡森林管理署提供）



研磨作業はPV研修会直前にARとPV有志が協力
2018(H30)/12/15AM

